

## アンケートの実施概要と回答者の属性について

### ◆アンケート実施時期

2010年10月12日(火)～2010年10月31日(日)

### ◆アンケート対象者

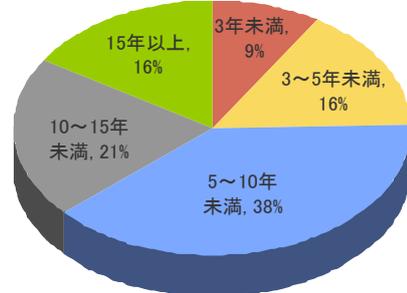
「One to One Club」にご登録の先生方からランダムに抽出

### ◆アンケート回収方法

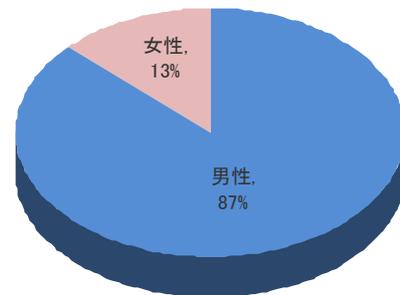
アンケート対象者に対するメールのご案内とWEBアンケートによる回収

今回実施いたしました「One To One Club会員様向けアンケート」にご協力いただいた先生方には、改めて御礼申し上げます。今後もお引き立てを賜りますよう、よろしくお願いいたします。

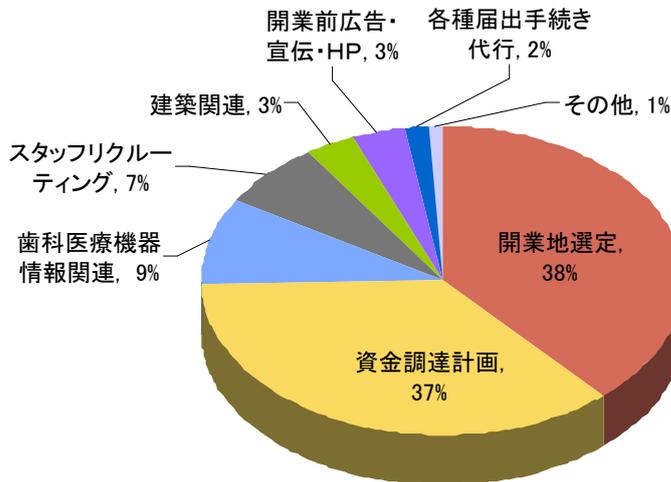
回答者の勤続年数



回答者の性別



## 開業を検討する際に、最も関心が強いものは何ですか？

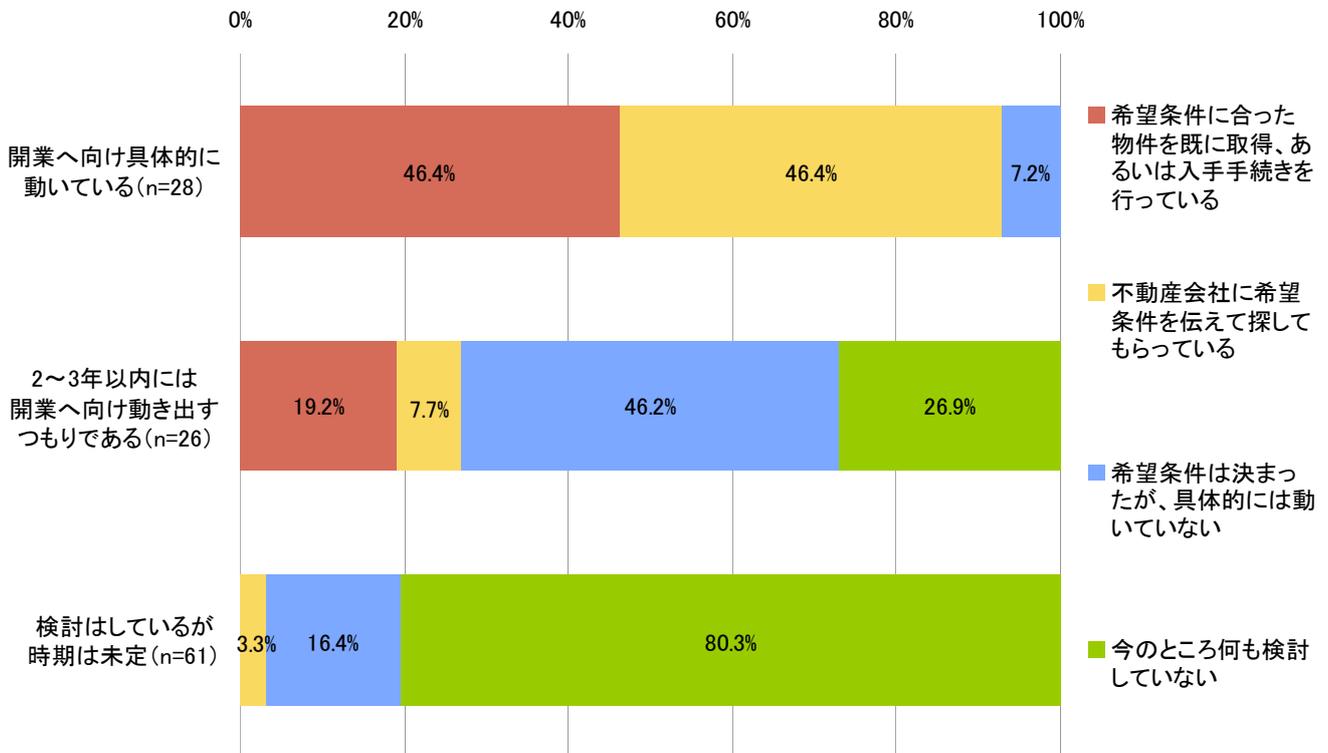


開業に際して、最も関心が強いものとして、半数以上を占めたのが「開業地選定」(38%)でした。開業する立地はどんな地域であれ、来院患者数に大きな影響を与えると考えられるため、皆さん関心が高いということが伺えます。

次いで、僅差で「資金調達計画」が37%となっています。開業にあたり、チェアや医療機器、家賃等の多額の費用が発生するため、開業地選定とともに関心度が高いことがわかります。

その他、使用する歯科医療機器が9%、スタッフリクルーティングが7%、という結果となりました。

関心度が高かった「開業地選定」について、実際どの程度まで進行されているのか選定中～手続き終了まで4段階で聞いてみました。



「開業へ向け具体的に動いている」先生は、「実際に開業物件が決まっている」もしくは「希望条件に合う物件を探している」がそれぞれ46%を占める結果となりました。物件について、まだ具体的に動いていない先生もいらっしゃるということがわかりました。

「2～3年以内には開業へ向け動き出すつもりである」先生のうち、「開業物件を入手している」もしくは「決まっている」という回答は約2割を占めています。しかし、ほとんどの方が「開業物件について動いていない」状態ということがわかりました。また、開業物件について、「検討していない」という回答も26%を占めています。

「検討はしているが時期は未定」の先生は、8割の方が開業物件については「何も検討していない」と回答をされています。開業時期について考え始めてから、物件の希望条件などを決め、探し出しているということがわかります。